

利尻島ならではのお土産

利尻島では地元の漁師さんから特別に利尻昆布を売っていただきます。この昆布は関西の料亭などで使われています。普通の土産物屋などでは買えない昆布をこの機会にどうぞ。



宿泊予定ホテル

礼文島・ネイチャーインはな心



宿は島の東海岸沿いに位置し、水平線から昇る朝日や季節・時間によって様々に変化する壮大な利尻富士の全景をお楽しみ頂けます。地元の食材をふんだんに使った料理はとてもおいしいです。お部屋は和室で、海側・山側どちらかになります。

※各お部屋にはバス・トイレはついてません。大浴場・共同トイレになります。部屋数に限りがあるため、基本男女別のお部屋割り(3名一室)のご案内となります。二人部屋・一人部屋希望は承れません。

利尻島・ホテルあや瀬



季節感を生かした新鮮な魚介類を吟味した料理が自慢の宿です。美肌の湯・利尻富士温泉浴場も好評です。

※お部屋割りは洋室で基本2名一室となります(バス・トイレ付)。一人部屋希望の方は、追加料金11,000円(2泊分)で承ります。

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2021年3月15日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費: 旅程に明示した航空機(エコノミークラス)、専用車、フェリー代
- ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル
礼文島＝ネイチャーイン はな心
利尻島＝ホテル あや瀬
- ④食事代(朝4回 昼3回 タ4回)
- ⑤視察費用: 手配料
- ⑥見学費用: 旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)、講師料
- ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑧添乗員同行の費用: 1名

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
- ②1人部屋追加料金(11,000円/2泊分/利尻島のみ)

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
総合旅行業務取扱管理者: 小野寺 研一

営業時間: 月～金曜日/AM9:30～PM6:00
(土日・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員



株式会社 富士国際旅行社

TEL: 03-3357-3377 FAX: 03-3357-3317

saisui@fits-tyo.com 担当: 西須・山田・金光・小山

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、別紙申込書にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。

②**申込金20,000円**(旅行費用内金) または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

③当社より**旅行費用残金請求書**または**受領書**を送付いたします。
(旅行費用残金は出発3週間前迄にお支払いいただきます)

④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

ジャーナリスト伊藤千尋さんで行く!

礼文島・利尻島 花散策

旅のポイント



- 稚内直行便を利用 乗り換えなしで楽々到着!
- 礼文島ゆったりハイキング♪利尻島では島内一周観光
- 地元の方から島の暮らし・自然についてお話を伺います
- 礼文島・利尻島ならではの海鮮料理もお楽しみに

※写真は全てイメージです。

伊藤千尋さんプロフィール

伊藤千尋 (いとう・ちひろ)
ジャーナリスト。1949年山口県生まれ。大学時代の71年にキューバで砂糖キビ刈り国際ボランティアに参加。73年、東大「ジブシー」調査探検隊長として東欧を旅する。74年朝日新聞社に入社。外報部などを経て、サンパウロ支局長、バルセロナ支局長を歴任。2001年にはロサンゼルス支局長として9・11後のアメリカ社会を精力的に取材。これまで世界82カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。週刊「うたごえ新聞」や映画月刊誌に連載し音楽、映画にも造詣が深い。現在はフリージャーナリスト、「九条の会」世話人。主著に『心の歌よ!』『連帯の時代』『凛凛チャップリン』など。



旅行期間 2021年
5月23日(日)～27日(木)
旅行代金 199,500円 (羽田空港発着)

※地方空港発着または現地集合をご希望の方はご相談ください。

添乗員 羽田より同行いたします。

実施人数 15名(最低実施人数10名様)

申込締切 4月30日(金)

※定員になり次第、締切らせていただきます。

企画・実施

株式会社 富士国際旅行社
〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階 TEL: 03-3357-3377 FAX: 03-3357-3317



月日	都市	現地時間	交通機関	旅程・宿泊地・食事
① 5/23 (日)	東京羽田空港発 稚内空港着 稚内空港発 稚内港発 礼文・香深港着 宿着	午前 午後 夕方	航空便 路線バス フェリー	東京・羽田空港より直行便を利用して北海道・稚内空港へ (羽田空港：午前9時30分頃集合予定) 路線バスで、稚内港へ ハートランドフェリーで花の島・礼文島へ(所要：約2時間) 到着後、宿へ ★礼文島ならではの季節の料理をお楽しみください。 礼文島内泊 × × 夕付
② 5/24 (月)	宿発 スコトン岬着 久種湖発 宿着	午前 夕方	専用車 徒歩 専用車	<ゴロタ岬・花散策> 9:00～16:00 花を辿って海岸と丘陵、レブンアツモリソウの自生地を歩きます。 スコトン岬(15m)～トド展望台(113m)～ゴロタ山(80m)～ 鉄府(15m)～澄海岬(20m)～久種湖(9m) ↑↓98m 12km(歩行時間：約4時間) ※車を伴走させますので、体力に自信のない方は、途中で、車に乗って 頂いて先回りすることも可能です。 礼文島内泊 朝付 昼弁 夕付
③ 5/25 (火)	宿発 香深港発 利尻・鴛泊港着 ホテル着	午前 午後 夕方	専用車 徒歩 フェリー	<桃岩歩道・花散策> 8:00～11:00 礼文島ランドマークの桃岩。付近は北海道の天然記念物に指定された 屈指の花畑。天気がよければ利尻富士の眺望も。 昼食は礼文のうに丼。フェリーで利尻島へ(所要：約45分) 利尻島着後、ホテルへ ★夕食(山や海の幸をふんだんに使用した手づくり料理をお楽しみください。) 夕食後、地元の方から利尻島のお話(予定) 利尻島内泊 朝付 昼付 夕付
④ 5/26 (水)	ホテル発 鴛泊港着 鴛泊港着	午前 午後	混載車 各自	<利尻島内観光> 9:00～13:00 ＊姫沼 ＊野塚展望台(車窓) ＊資料館 ＊オタドリ沼 ＊仙法志御崎公園 ＊人面岩・寝熊の岩(車窓) 午後：自由行動(徒歩で夕日丘展望台やベン岬など)※昼食は各自で自由食 自由時間に、もっと歩きたいという方におすすめ！<甘露泉水・ボン山登山コース> コース例：北麓キャンプ場～(15分)～日本名水100選に選ばれた「甘露泉水」 「甘露泉水」～ボン山山頂目指して歩きます(往復80分～100分) 夕方：伊藤千尋さん講演会 ★夕食交流会 利尻島内泊 朝付 昼× 夕付
⑤ 5/27 (木)	ホテル発 鴛泊港発 稚内港着 稚内空港着 羽田空港着	朝 午前 午後	フェリー 専用車 航空便	フェリーで稚内へ(約1時間40分) <宗谷岬見学> ＊稚内公園(天気よければサハリンも望めます) ＊ノシヤップ岬(最北端の宗谷岬と対峙する岬) ＊日本最北の宗谷岬 空路、直行便を利用して羽田空港へ(昼食は機内でお弁当をご用意します) おつかれさまでした。(15時30分頃、羽田到着予定) 朝付 昼弁 夕×

●利用予定航空会社：全日空(ANA) ●利用バス会社：宗谷バス、稚内日の丸交通、礼文ハイヤー
●宿泊予定ホテル：礼文島・ネイチャーインはな心(温かいもてなしと心のこもった美味しい料理が自慢)
利尻島・ホテルあや瀬(夕食は北の食材 カニやウニなどボリュームたっぷり)
※新型コロナウイルス感染拡大により航空便の時刻・路線が変更になる場合がございます。羽田～稚内直行便の就航が
減便になった場合は、札幌千歳空港経由の航空便でご案内いたします。

礼文島ガイド 宮本誠一郎さん

1960年生まれ。写真家。
1992年に礼文島に移り住み、レブンクル写真事務所主宰。
ライフワークとして四季折々の礼文島・利尻島・サロベツの様子を追
いかける一方、地元での観察会や情報誌「レブンクル自然情報」の発
行など、保護活動にも尽力。

著書：『利尻 山の島花の道』『礼文 花の島花の道』
『サロベツ花原野花の道』(共著)
写真集：『利尻の見える風景』(いずれも北海道新聞社刊)



花の島・礼文島

礼文島は、日本最北の海に浮かぶ島であり、南北に細長い島です。
この島にはちょっと特別な植物の生育があります。この島でしか見るこ
とのできない固有種の花をはじめ約300種の高山植物が生育して
います。
礼文らしい寒地植物の鮮やかな花風景が展開するのは、5月下旬か
ら7月上旬がピークです。4月初旬～5月中旬、7月中旬～9月上旬
も花はかなり咲きますが、北海道内と共通種が多くなります。ぜひ、お
花のシーズンに礼文島ならではの植物をみにいきませんか？

散策イメージ



◆日本最北の島ならではの海の幸をお楽しみください◆



海鮮好きにはたまらない、
海鮮づくしの夕食を
お楽しみください。



3日目の昼食にはうに丼
もしくは海鮮丼をご用意
します。

◆こんなお花が見られます◆



レブンコザクラ



レブンアツモリソウ



ミヤマオダマキ

利尻富士・利尻島

利尻島は、日本最北の地、稚内より西、サロベツ
の海岸線から利尻水道をへだてて約20kmの
洋上に浮かぶ円形の島です。この島の象徴であ
る利尻山は利尻富士とも呼ばれ、円錐形の美し
い山すそを広げています。高山植物の宝庫でも
あり、この島にしかない固有種も多くみられます。
また、新鮮な海の幸が抜群です！

【書籍のご案内】



伊藤千尋さん新刊

『心の歌よ！ 日本人の「故郷」を求めて』

発行：新日本出版社 定価：1600円(税別)

伊藤千尋

世界中どこ国や地域でも、住む人々に特有の歌が
ある。でも、日本ほど歌の種類が豊富な国は珍しい。
生活から生まれた民謡はもちろん、小唄や端唄、音
頭、他の国には見られない学校向けに創られた唱歌
や運動から生まれた童謡などもある。その歌の背景を
知ると、歌に込められたものの奥深さに気づく。歌に
迫ることは人生や人の生きざまに肉薄することもある
——著者はしがきより



第二弾の本『こうして生まれた日本の歌』には、
「宗谷岬」の歌が登場します(5月中旬発売)。
今回の旅では、実際に宗谷岬で、郷土の
歌の背景を伊藤さんからお話をお聞きします。
日本最北の地に立ち、歌と共に体感しましょう。

地元の方のお話

当社のツアーでは、利尻
島で地元の方から、利尻
島の自然や動植物につ
いてのレクチャーをお聞
きします。利尻島の人々の
暮らしや文化など、その地
域に住んでいる人ならで
はのお話を聞き、交流
します。

